

議会報告会報告書

平成24年10月24日

山陽小野田市議会

議長 尾山信義 様

B班

代表 大井 淳一郎

平成24年9月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成24年10月23日（火） 19:00～20:30

2 開催場所

埴生公民館

3 参加人数（市民）

12 人

4 担当班議員名

（ 大井淳一郎 ）（ 江本郁夫 ）（ 小野 泰 ）（ 河野朋子 ）
（ 高松秀樹 ）（ 中村博行 ）（ 矢田松夫 ）（ 山田伸幸 ）

5 報告会次第

- （1） 市議会議長挨拶
- （2） 9月議会の報告
 - ① 総務文教常任委員会
 - ② 民生福祉常任委員会
 - ③ 産業建設常任委員会
 - ④ 一般会計決算審査特別委員会
- （3） 質疑応答

6 主な質問・意見・提言

- ① 議員の議論は行ったり来たり、山のふもとで議論をしている。協議会での市民への議事録公開は遅い。

[回 答]

出来るだけ早く、増やすのか減らすのか、定数の適正化について結論を出す。要約筆記なので遅くなる。

- ② 継続審議の結論はいつごろか。

[回 答]

次回開催の特別委員会で、結論時期を含めて検討をして行く。

- ③ 空家バンクの監査請求について説明を。

[回 答]

事業評価の結果、実績に対する補助金の使途が不明であり、個人情報への壁もあるため監査委員の監査を求めた。

- ④ 学校給食センター計画の進捗状況は。

[回 答]

議案書が出ていない。1センターが2センターになるなど、様々な問題が出てきている。方向性が確定すればお知らせする。

- ⑤ デマンド交通について説明を。

[回 答]

美祢市、世羅町に視察に行った。美祢市では、登録者が発車の30分前に電話連絡をすれば、10人乗りのタクシーで自宅から公共機関等まで送迎してくれる。当市では、バス停での送迎乗降となっており利用困難になっている。利便性の高いデマンド移行に向け努力をして行く。

- ⑥ 総合事務所は職員数が減少をしているので、事務対応が出来ていない。

[回 答]

合併後、職員適正化にむけて職員を削減してきた。市民サービスが低下しているのであれば、議会として対応して行く。

- ⑦ 山陽オート事業は、ギリ貧となっているが、有名人イベント等で集客をせよ。

[回 答]

売上が減少しており、市へ1億1千万円の最低保障をしている日本トーターとの再契約は現行どおりでは難しい。様々な集客イベントについては考える。

⑧ 企業フォーラム開催以降の活動は。

[回 答]

企業誘致特別委員会は開催されていない。議員自らが動いて内容をわかりやすく報告が出来るようにしていく。

⑨ 選挙公約で削減を述べているのに、特別委員会で継続に賛成をした理由をのべよ。議員は賛成・反対とハッキリ意見を言うべきだ。

⑩ 執行部を指摘するだけの議員ではなく、視察活動を含めて提案をする事も必要である。